

小さな命 R6.10.1

ある日の戸外遊びで…

「こっちに大きな虫がいるよ!」と呼びに来たHくん。みんなで見に行ってみると…そこにははさみ虫がいました。よく見ると、はさみ虫は動かず、周りに小さなアリがいます。

「なにしてるのかな?」「なんでうごかないの?」「アリはなにしてるんだろう?」

と、子ども達から様々な疑問が出てきました。

毎年、戸外遊びで悩むのは虫などの小さな命の存在。子ども達にどう伝えとよいか、言葉選びや意味についても悩みます。実際に目の当たりにした虫の命に、はさみ虫が動かないのは死んでしまっている事、アリはそれをご飯として運んでいるのかもしれないことを伝えました。子ども達がどのように感じたか、表情から読み取ることはできませんでしたが、真剣な表情ではさみ虫とアリ達の様子を見ていました。

命の大切さをどのように伝えるか、まだまだ悩みは尽きませんが、子どもたちの思いを受け止めながら、共に考えていきたいと感じた出来事でした。

